

(別紙1)

岡田会長就任に当たってのコメント

私は、都道府県労働委員会による労働争議の調整（あっせん等）がもっと活用されて良いと考えています。未だ水面下に隠れたままになっている労働争議を積極的に解決し、全ての県民の皆様に働きやすい職場を提供したい。

加えて、21世紀の労使関係は、急速に進む情報通信技術（ICT）の発展、人工知能（AI）等の新技術の登場によって変質せざるを得ません。急速なDX化が労使関係に新たな摩擦と新たな争議を生み出すことが予想されます。

香川県労働委員会の会長として、①水面下に隠れた労働争議を解決に導くこと、②21世紀型の新しい労働争議に新しい解決の道を示すこと、それらの役割を担わなければならないと考えています。